



すっぴん

目指せ、ノーファンデでも透明オーラ美白肌!

# 「白肌姫」計画、スタート!

VoCEが誇る美白スペシャリストの女神5人が、美肌のオーソリティと空想絶後のコウを實現、すべてのVoCE読者を、ファンデ不要の透明オーラ美白肌へと導きます!

photograph: Kiki Kashiwazaki, Hair: A. Hasegawa/STUDIO, Eye Makeup: EMI -1102, Hairdressing: Yuka Kato/SA DORRA, Makeup: Mayumi SA DORRA, Makeup: Yukihiro/Three Faces, design: makoto design, hair: Yuka Kato/STUDIO, Yuka Kato

美白☆神ファイブ

があなたを白肌姫に変貌させます!

ジャン



Dr. Ai Nochi

読者から最も支持される本誌の美白記事を監修します!

美容皮膚科医 中野あおいさん

## 美容皮膚科医の「発光オーラ」の作り方



美容皮膚科医 中野あおいさん

手抜きケアはNG!  
**がんばった者だけが美白肌**に  
 究極の美肌を具体的にイメージすると、間いがあって、きめ細かくなめらかなで、色ムラがなく血色がよく、ふくらみ弾力あって……そのうえで、内側から光が放射するようなオーラを放っている肌。健康であるうえに、さらに一段高い美しさを備えた、「発光オーラ肌」なんです。

それって、手に入れたい理想のようだけれど、現在の進化した美容医療や化粧品を利用すれば、十分実現可能。それどころか、適切なケアを適切なタイミングで行えば、60歳くらいまで十分美肌を保てます。

## 「発光オーラ肌」になるための必須3カ条



1

UVケアは一年中やる!

紫外線対策は基本中の基本。夏の強い日差しを防ぐだけでなく、冬の強い日差しも毎日浴びていると、肌ダメージが蓄積され、くすみやエイジングサインの原因になります。夏はSPF30~35の日焼け止めを二度塗り、冬でもSPF20程度の日焼け止めを、毎朝カーテンを開ける前二度塗るように、長時間外出するときは、塗り直しも必須です。



2

美白ケアもオールシーズン

2代はハワいで日焼けしただけで、30代になってシミが出てきたこともあったけれど、今は優秀なレーザーや美白化粧品があるから十分回復可能なんです。だからレーザー治療でとれるというよりも、基本は毎日の美白ケア。継続がシミがないだけではオーラは出ません。美白ケアで透明感を日々高める能力が大切、と心得て。



3

手抜きケアはしない!

洗顔は、まず手を洗い、たっぷりと立立である。指の腹で優しく丁寧に洗う。コスメは必ずハンドフレッシュできちんとお肌を洗ってから、次のステップに進むといった、日々のコツコツとした積み重ねがオーラづくりの基礎。もちろん継続も大切。新しいコスメを使い始めたら、最低1ヵ月、できれば2ヵ月は使続けること。

→次号では実際に読者モニターへのレッスンスター!